

オプトアウト資料

1. 研究課題名

ECMO 管理中におけるトロンビン-アンチトロンビン複合体 (TAT) の推移に関する後ろ向き観察研究

2. 研究の実施責任者

救急・集中治療科 部長 星野 耕大

3. 研究の目的・概要

本研究は、当院において ECMO（体外式膜型人工肺）を導入した成人患者を対象とした後ろ向き観察研究です。ECMO 管理中（導入前および離脱後 2 日間を含む）に測定されたトロンビン-アンチトロンビン複合体 (TAT) の推移を解析し、感染症・血栓症・出血性合併症などの合併症を 早期に検出できる可能性 があるかを検討します。また、TAT 値と患者予後との関連についても調査することを目的としています。

4. 研究の対象となる方

当院で ECMO 治療を受けた 成人患者 のうち、診療録および検査データが利用可能な方。

5. 研究方法

本研究では、新たな検査や治療は行いません。

通常診療で採取された血液検体のうち、検査後に残った余剰検体を用いて TAT を測定し、診療録情報とあわせて解析します。

6. 個人情報の保護

研究に用いるデータは、個人が特定できないよう匿名化 したうえで解析します。

個人情報外部に漏洩することなく、研究成果は学会や医学雑誌等で公表される可能性があります。個人が特定されることはありません。

7. 研究に参加することによる利益・不利益

- 本研究により、将来の ECMO 管理の質向上につながる可能性があります。
- TAT 測定は余剰検体を用いるため、新たな採血や身体的負担はありません。
- 本研究に参加することによる 直接的な不利益やデメリットはありません。
-

8. 研究への参加を希望されない場合（オプトアウト）

本研究は、診療情報を用いた後ろ向き研究であるため、文書による同意取得を省略しています。しかし、ご自身の診療情報を本研究に使用されることを希望されない場合は、下記の連絡先までご連絡ください。お申し出があった場合は、研究データから除外し、不利益が生じることは一切ありません。

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問や、研究への参加拒否をご希望の場合は、下記までご連絡ください。

- 研究責任者：星野 耕大
- 所属：沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 救急・集中治療科
- 連絡先：098-888-0123